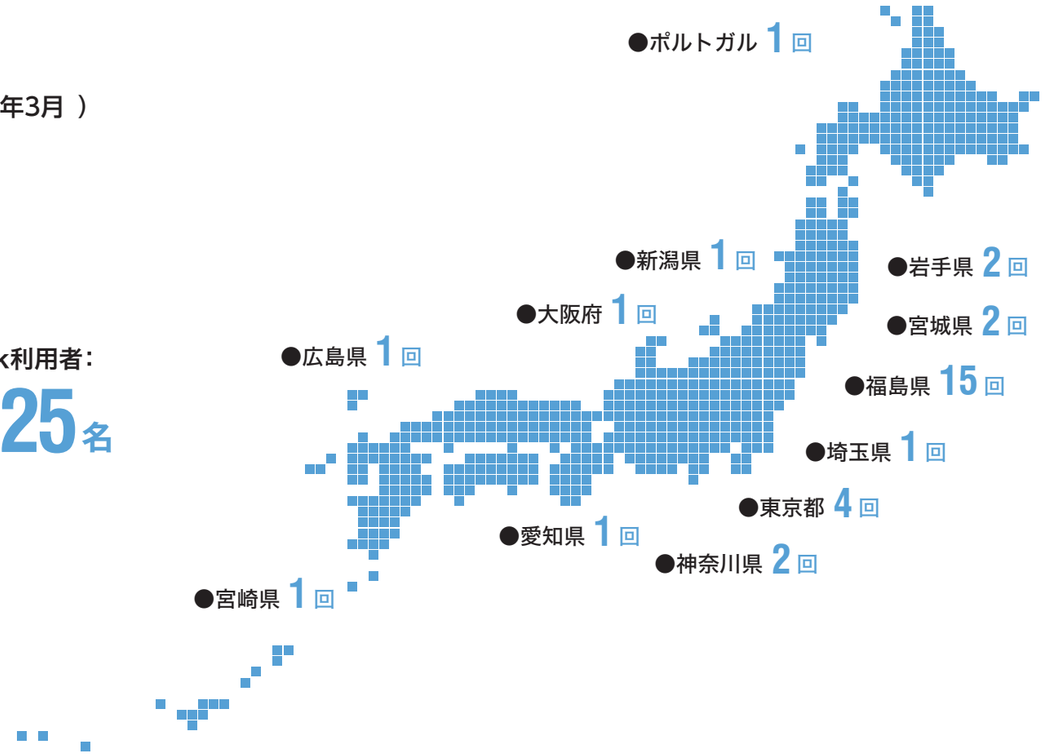
第1期　活動報告書

一般財団法人 UNITED SPORTS FOUNDATION

ONE WORLD. ONE TEAM.

一般財団法人 ユナイテッド・スポーツ・ファウンデーション
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-26-8　TEL：03-6854-0001
E-MAIL：info@unitedsportsfoundation.org　URL：www.unitedsportsfoundation.org

第1期 活動総括（2011年9月～2012年3月）



活動実績

■活動回数:
130回

■延べ参加人数:
74,195名

内KidsPark利用者:
27,125名

■エリア別活動実績

東北地方:
110回 18,585名

関東地方:
14回 22,081名

その他:
6回 6,404名

事業区分

① 被災地復興支援事業

被災地域の子どもたちに対し、プロスポーツに触れる機会を設け、夢と感動を与えるとともに、
各競技への参加意識の醸成やスポーツに対する興味関心を持たせるイベントを企画、実行いたします。

事業別活動実績: **26回 62,273名**

- ●UNITED SPORTS FOUNDATION KIDS PARK OPEN
- ●猪苗代湖ハーフマラソン
- ●アジアリーグアイスホッケー2011-2012 Xebio presents USF がんばろう東北 YOKOHAMAGAMES
- ●楽天イーグルスプレゼンツ『Money Ball』特別試写会
- ●第3回 越谷レイクタウンランニング
- ●アジアリーグアイスホッケー2011-2012 Reebok presents USF チャリティーマッチ
- ●Victoria DAY THANK YOU VERDY MATCH ～東京ヴェルディ大感謝祭～
- ●岩手県陸前高田市米崎中学校野球部　3年生を送る会
- ●ガゼッタ・デロ・スポルト紙　福島取材の協力
- ●頑張れ東北！川上昌直チャリティセミナー
- ●震災復興卒業記念野球大会
- ●仙台ベルフィーユ開幕戦 UNITED SPORTS FOUNDATION・チャリティーマッチ
- ●Message from 愛知 チャリティーゴルフ
- ●スマイルふくしま　～Merry Christmas～
- ●宮崎プロ野球県人会による 少年野球教室とチャリティゴルフコンペ
- ●桑田真澄講演
- ●子どもたちに笑顔を！ プロジェクト
- ●人形劇 in KIDSPARK
- ●メモリアル“きずな”ウォーク&ラン TOKYO FOR THE CHILDREN
- ●ふくしま元気ひろば in KIDSPARK（ヒーローショー）
- ●東日本大震災復興支援イベント ゼビオアイスフェスティバル2012
- ●中西哲生さんによる　親子ふれあいサッカー教室
- ●震災復興支援に向けたPartnershipカナダ首相に報告
- ●米国大使館「TOMODACHI」プロジェクトに協力 サッカーアメリカ女子代表　サッカークリニック
- ●キッズinポルトガル
- ●アイスホッケー日韓日本代表戦

② 地域スポーツ普及振興事業

スポーツの普及、振興、機会拡大などを目的として、学校や地域のスポーツクラブなどに対し、BOKSプログラムの提供や各種スポーツ教室などを開催していきます。

事業別活動実績:
98回 2,098名

BOKSプログラム

●福島県	91回
●神奈川県	2回
●栃木県	3回
●群馬県	2回

③ スポーツ普及振興に対する助成

社会貢献活動として、地域の子どもたちに対するスポーツ教室を開催している団体やスポーツ普及振興活動を目的としたイベントに対し助成を行います。

事業別活動実績:
6回 9,824名

- ●元プロ卓球選手松下浩二氏による卓球教室
- ●K9フットサル・フェスティバル2011 in いわて花巻
- ●2012年第5回スペシャルオリンピックス日本冬季 ナショナルゲーム・福島
- ●スノーフェスティバル in 広島
- ●2012フリースタイルスキーワールドカップ in湯沢町苗場大会
- ●親子で楽しもう！雪上運動会

被災地復興支援事業

■UNITED SPORTS FOUNDATION KIDS PARK supported by Super Sports Xebio

放射能問題により屋外での活動に制限が福島市の子どもたちに対し、福島県に本社のあるゼビオ株式会社の協力のもと、子どもたちが自由に体を動かせる遊び場を提供し心身の健康促進に貢献いたしました。

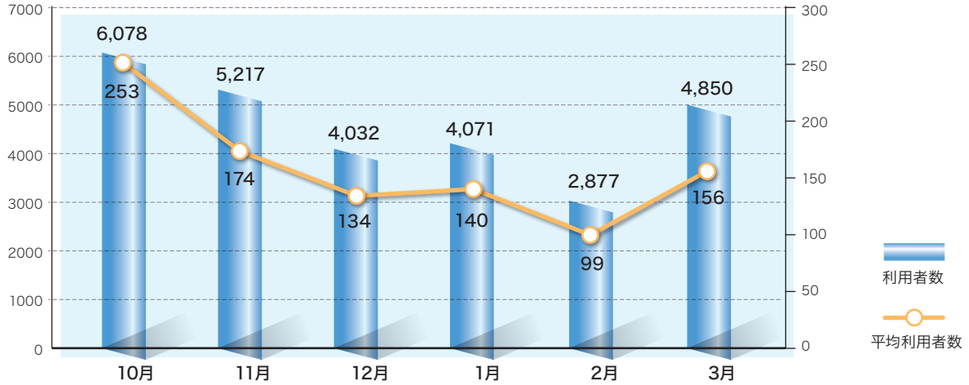
同施設では、BOKSプログラムの定期的な開催やスポーツ教室等により、多くの子どもたちがのびのびと運動しています。

累計利用者数：

27,125名

（2011年10月7日～2012年3月31日）

月別利用者数の推移



写真：アメリカ大使館提供

■米国大使館「TOMODACHI」プロジェクトに協力

サッカーアメリカ女子代表チームが仙台でサッカークリニックを開催

宮城県仙台市で行われた県内女子中学生53名を対象としたサッカークリニックに協力いたしました。

子どもたちはまず選手たちの練習を見学。一流のプレイに感動した後、約1時間選手たちとともにミニゲームを実施。選手と子どもたちはことばの壁を越え、サッカーを通じて親交を深めました。

■震災復興支援に向けたパートナーシップを提携、カナダ首相に報告

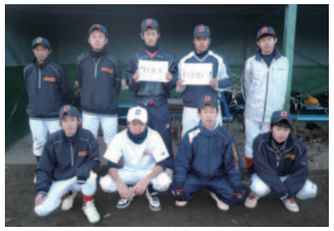
フリーブレイズと東京カナディアンズ・ホッケークラブが、アイスホッケーを通じた復興支援活動を行い、両チームの活動を当財団、NGO団体のNadia、及びゼビオグループがサポートすることといたしました。チャリティイベントの開催やアイスホッケー教室の開催、試合の観戦への招待などによって、子どもたちにスポーツマンシップの浸透や在日カナダ人との国際交流を図ってまいります。

また、来日したスティーヴン・ハーパー首相を表敬訪問し、今回のパートナシップをご報告いたしました。

■UNITED SPORTS FOUNDATION PRESENTS 3.11メモリアル"きずな"ウオーク&ランTOKYO FOR THE CHILDREN

被災地から200名を超える子どもたちを招待し、ウォーキングやランニング、様々なスポーツ教室を首都圏の子どもたちと一緒に行い、子どもたちの"きずな"を深めたイベントをお台場の潮風公園で開催しました。総参加者数は5,000名を超え、当財団では展示ブースで300名を超える被災地に向けた応援メッセージを頂戴しました。

□主催：3.11メモリアル"きずな"ウォーク&ランTOKYO実行委員会　他　　□共催：東京都
□後援：厚生労働省、国土交通省・観光庁、経済産業省、文部科学省、環境省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、NHK、財団法人日本プロスポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会、公益財団法人日本体育協会、日本スポーツ少年団、全国地方新聞社連合会、共同通信社　他多数



■震災復興卒業記念野球大会

震災後、県内外各地に避難し離ればなれとなった南相馬市立小高中学校の野球部の生徒に対し、卒業前にもう一度全員でプレイができるようにと震災以前より交流のあった福島市立福島第四中学校野球部と卒業記念野球大会を開催しました。当日は両校の交流試合の他、ゲストとして元日本ハムファイターズの山原和敏氏をお招きし、野球教室や父兄も交えた混成チームとの試合も行いました。なお、この活動には、兵庫県立大学教授 川上昌直先生によるチャリティーセミナーで集めていただいた義援金を使わせていただきました。

(c)Toshinobu Himori

■アジアリーグアイスホッケー2011-2012 ゼビオpresents ユナイテッド・スポーツ・ファウンデーション がんばろう東北 ヨコハマゲームズ

東北フリーブレイズ、日光アイスバックス、王子イーグルス、日本製紙クレインズが新横浜に集合し、観客数約1,600名が見守る中、全4試合を行いました。本大会の収益金の一部と募金を寄贈していただくとともに各チームより提供して頂いたサイン入りスティックやユニフォームのチャリティーオークションを開催しました。それらの寄付金や収益金は、東北を中心とした地域でのアイスホッケー振興に使用いたします。

■Victoria DAY THANK YOU VERDY MATCH ～東京ヴェルディ大感謝祭～

東京ヴェルディの協力により開催された「ヴェルディレジェンドスターズ VS SWERVES（スワーブス）　ユナイテッド・スポーツ・ファウンデーション　エキシビジョンマッチ」。約8,000名の観客を前に当財団の代表理事諸橋寛子より当財団の紹介や被災地の現状を報告いたしました。

またスタジアム内に当財団のブースを出店し、チャリティーTシャツの販売や募金活動を行いました。

■BOKSプログラム

「BOKS（ボックス）」は、幼稚園や学校の授業が始まる前におこなう、ハーバード大学メディカルスクールの教授ジョン・J・レイティ博士が推奨するアメリカ生まれの運動プログラム。
年齢や運動能力にかかわらず、楽しく運動できるというのが特徴です。

【BOKSの効果】

- **普段使わない筋肉を使うことにより、体力や運動能力の向上が期待できる**
- **運動により脳の活性化を促すことで、集中力や学力の向上が期待できる**
- **運動能力の優劣に依存しない動きで、運動不足・ストレスの解消ができる**
- **仲間とコミュニケーションを取りながら楽しむことで、社交性が身に付く**

KIDSPARKで定期的な運動プログラムとして始まったBOKSプログラム。今期は開催数98回、参加人数2,098名を数えるに至りました。
現在はKIDSPARKのほかに栃木県宇都宮市の瑞穂野南小学校、群馬県高崎市の新町スポーツクラブ、宮城県仙台市の東北インターナショナルスクール（宮城県）などでも定期的に開催しております。
今後も地域のスポーツコミュニティとして活動領域を拡大させてまいります。

■2012年 第5回 スペシャルオリンピックス 日本冬季ナショナルゲーム・福島

「心強く、心豊かに、心ひとつに　心うつくしまふくしま」を大会スローガンに2012年　第5回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・福島が開催されました。

スペシャルオリンピックスとは、知的発達障害の方々がスポーツプログラムの成果を発表する場となる全国大会です。今大会は、2013年に韓国江原道・平昌（ピョンチャン）で開催される「2013年 第10回スペシャルオリンピックス冬季世界大会」の日本選手団選考も兼ねる大事な協議会でもあります。

選手団約900名が参加し、真剣な戦いを繰り広げました。また、本大会の運営に全国から約2,300名のボランティアが参加いたしました。

当財団は多くの企業・個人の皆さまのご協力のもと、大会運営のためのご寄付をさせていただきました。

■スノーフェスティバル in 広島

選手団約250名、観客数約3,500名が集まった「スノーフェスティバル　in　広島」では、ウインタースポーツを多くの人に楽しんでいただくべく「ワールド･スノーボード･フェスティバル」「ジュニアスキー大会」をサポートさせていただきました。また、大会前日に開かれたウェルカムパーティでのチャリティーオークションや大会当日の募金活動による募金を寄付していただきました。

□主催：スノーフェスティバル in 広島実行委員会
□実行委員：広島県、広島県観光連盟、北広島町、安芸太田町、三次市、庄原市、安芸高田市、廿日市市、広島ホームテレビ